

2016年度活動報告

従業員とともに

「企業は何よりも人にある」という社訓のもと、多様な従業員が働きがいと安心感をもって活躍できる職場づくりを進めています。



働きやすい職場づくり

人事制度

マルハニチロは、社訓に掲げた「企業は何よりも人にある」、「人は創意と進歩に生きる」を具現化するものとして人事制度を位置づけ、社会や労働環境の変化に対応した制度の整備・拡充に努めています。

現在の人事制度は2014年4月から運用を開始し、「経営計画の実現」と「従業員のワークライフバランスの実現」を目標としています。

この2つの目標の実現に向けて、「人材の育成」「ワークライフバランスの実現の支援」「CSRへの取り組み」「あるべき人材像の共有」という4つに狙いを定めています。

Topics

従業員満足度調査結果を踏まえ、工場地域社員へ新人事制度を導入

2014年度に実施した従業員満足度調査の結果から、工場地域社員の日常業務へのモチベーションに大きく影響を与えている要因として、「休暇や労働時間」のほか、「会社の事業に意義を感じられている」、「将来に夢をもっている」といった「会社関与」などがあげられました。これらの結果を踏まえ、工場地域社員の働きがいをより高めてもらうことを目的として、新たな人事制度を2017年4月より導入しました。

工場地域社員が安心して働き続けられるよう、社員およびその家族のライフサイクルに配慮し、住居費や子どもの養育費に対応した考え方を制度に盛り込んだほか、年間の所定総労働時間についても、2019年4月までに総合職・エリア職社員と同一とする予定です。

ワークライフバランスの推進

マルハニチロは、従業員が仕事とプライベートをともに充実させることのできる環境づくりに取り組んでいます。従業員の年次有給休暇の取得率向上を支援する「計画年休制度」、産後から会社復帰までの育児を目的とする「育児休職制度」、さらに育児や介護と仕事の両立を支援する「短時間勤務制度」を整備し、多様なワークスタイルに対応する環境を整えているほか、長時間労働の削減策として「ノー残業デー」を設定しています。

2016年度からは育児と仕事の両立支援のさらなる充実をめざし、育児休職期間を、子が「1歳6ヶ月に達する日まで」から、「満2歳に達する日まで」に延長しました。また短期育児休職制度を拡充し、特に男性従業員の積極的な育児参加を促しています。また、介護と仕事の両立支援(外部Webサイトを通じた情報提供およびセミナーの開催)の継続など、引き続き従業員のワークライフバランスの向上を図り、すべての従業員が安心して働くことができる職場環境づくりに取り組んでいきます。

活動事例

「女性活躍&ワークライフバランス推進のための社員意識調査」の実施

2015年に施行された「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき、マルハニチロにおける女性活躍を推進するための行動計画を策定しました。今後、取り組みをより効果的なものにしていくため、2017年2月にマルハニチロ社員約2,000名を対象に、従業員が「仕事」「働く価値観」「職場風土」などについてどのように感じているかを調査し、当社の女性活躍およびワークライフバランスの推進に向けて現状分析および課題抽出を目的とした意識調査を実施しました。

この調査結果をもとに、今後具体的な取り組みを策定していく予定です。

人権の尊重

マルハニチログループは「グループ行動指針」の中で「労働・人権」にかかわる項目として、「多様性を尊重し、安全で風通しの良い職場環境」、「人権尊重と強制労働・児童労働禁止」を明記しています。取り組みとしては、毎年人権啓発研修会を実施することで、グループ従業員一人ひとりが人権について考え理解を深める機会を作り、よりよい職場環境づくりをめざすことに寄与しています。

人材育成

能力開発制度・研修の整備

マルハニチロは幅広い研修体系に基づき、従業員一人ひとりの能力を高め、補完的なキャリア開発を支援する人材育成制度を整備しています。

キャリアの節目となる従業員を対象とし、役割・責任に応じた知識を習得する階層別研修や、業務上必要とされる基礎スキルを自主的に習得するための選択研修などの集合研修を実施しているほか、従業員各々の能力向上を目的とした自己啓発通信研修や資格取得奨励制度なども取りそろえています。さらに職場全体で新入社員を育成していく新入社員OJT制度を円滑にすすめるために、OJTリーダー養成研修やフォローアップ研修を実施しています。

多様性の尊重

公正・公平な人材採用・登用

マルハニチロでは、多様性を尊重し、公正・公平な人材採用を実施しています。また、性別や年齢・勤続年数などにとらわれることなく、従業員一人ひとりが経験・技能を生かせるように能力開発を促進しています。2016年4月入社の新卒採用は、マルハニチロで47名、グループ会社21社を合わせて合計215名でした。

女性従業員の活躍推進

マルハニチロは女性の活躍を積極的に推進しています。2017年4月時点では新入社員の38%は女性従業員であり、平均勤続年数は14.5年です。こうした数値とともに、女性管理職比率の向上に向けた行動計画を、2016年4月に策定・公表しました。今後は、本行動計画に則り、各種施策を推進し、目標達成をめざしていきます。

障がい者雇用の推進

マルハニチログループは、障がい者雇用を進めています。マルハニチロの2017年3月現在の障がい者雇用率は、1.78%でした。

労働安全と健康管理

マルハニチログループは、従業員が最大の財産であると考え、特に労働安全衛生を重視しています。就業規則や労働協約などの定めに基づいた労働安全衛生に関する委員会を事業所ごとに設置し、職場の問題点や改善点を確認して対策を講じています。

また、グループ主要会社では、毎月開催する労働安全衛生に関する委員会でも時間外労働の実態を確認し、長時間労働の傾向が見られた場合は、ただちに対策を講じています。

2016年(1月~12月)の労働災害発生状況は、度数率[※]3.55、強度率[※]0.09でした。

[※]度数率:100万延労働時間当たりの労働災害による死傷者数をもって、労働災害の頻度を表した指標
[※]強度率:1,000延労働時間当たりの労働損失日数をもって、災害の重さの程度を表した指標